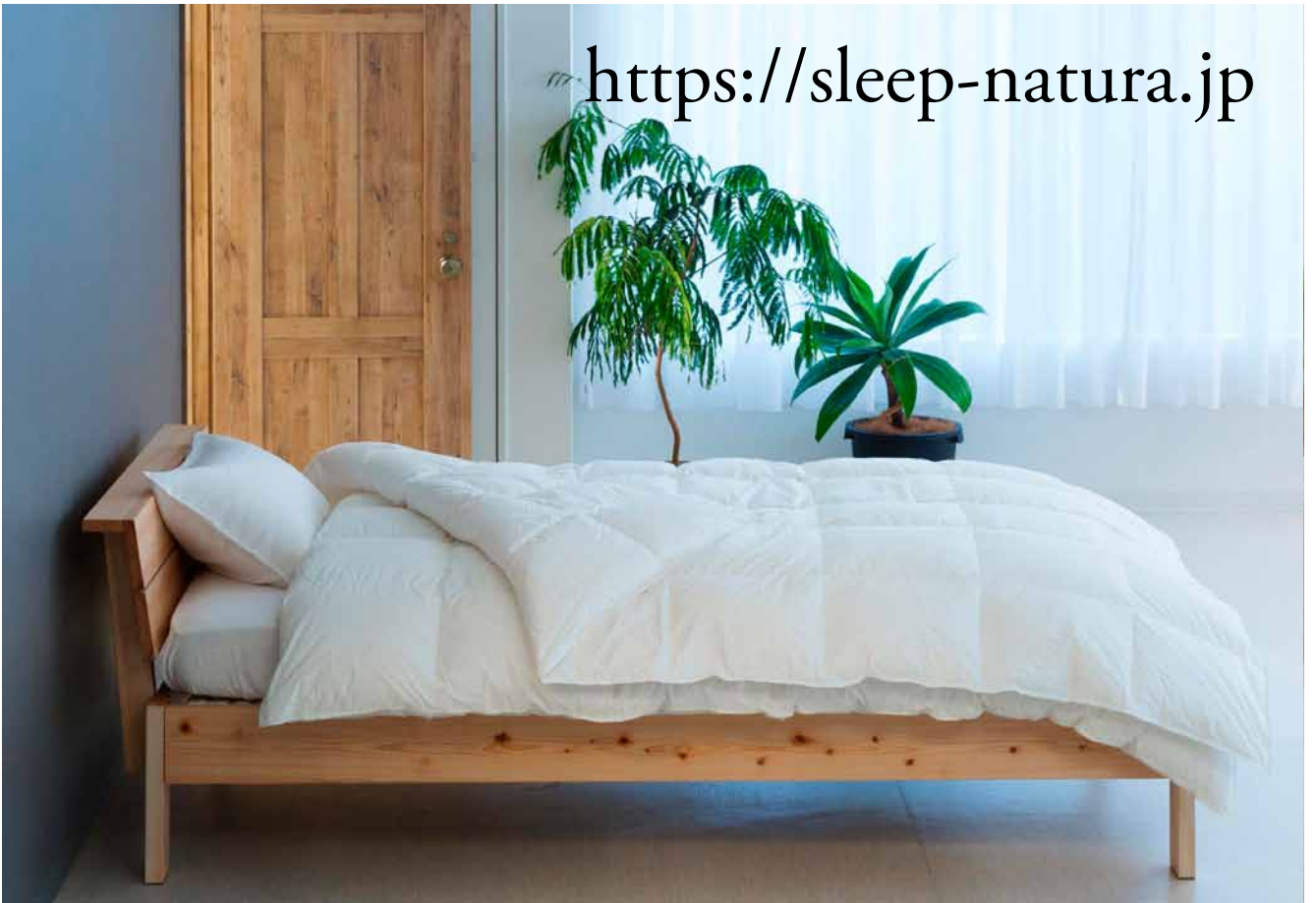


<https://sleep-natura.jp>



必ずお読みください



羽毛ふとんの 正しい使用方法



お買上げいただきましたら

1. 内容をご確認下さい

さわだオリジナル羽毛ふとんの袋には、保証書や説明書、補修布等が入った透明のホルダーが入っています。(もし無い場合はご連絡下さい)

2. 保証書は保管しておいてください

保証書や説明書には目を通してご確認の上、保管しておいてください。サポートを受けるときに必要となります。さわだオリジナル羽毛ふとんの場合の保証期間は3年または10年です。さわだでは保証書に連番を振って、過去のデータを保存しています。紛失された場合でも、お買上げいただいた方・電話番号等がわかればサポート可能です。

ご使用前に

1. 羽毛ふとんは必ずカバーを掛けてお使い下さい

カバーを掛けて、こまめに替えることが寿命をのばすポイントです。



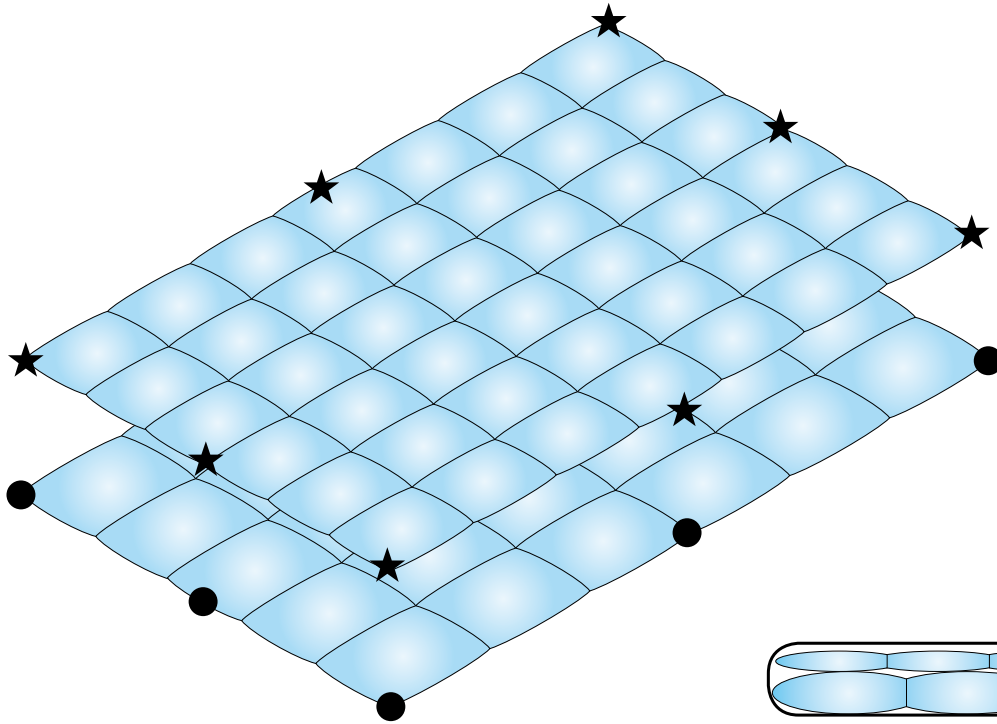
a ふとんの8ヶ所にはヒモをかけることができます。カバーについているヒモをくくって、中でふとんがずれないようにして下さい。

(カバーによっては6ヶ所、もしくは4ヶ所のみのもがあります。できるだけ8ヶ所あるものをお選びください)

b ふとんの表裏がわからない場合は横についている品質表示ラベルのサイズ表示があるほうを表にしてください。一般的に二層式キルト以外は表裏はありません。

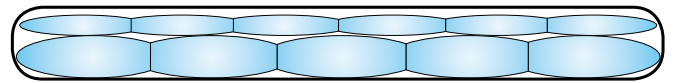
c 特殊なもの除き、一般の羽毛ふとんに上下はありません。適当に上下を入れ替えてお使いください。

厚手と薄手を二枚合せて使う時は



春・秋は厚手 1 枚
夏 は薄手 1 枚
冬 は二枚重ねて
使います

8ヶ所のヒモ書け部を
二枚一緒にまとめてく
ります
このとき厚手のふとん
を下部にしたほうが、
中でずれにくくなります



暖かく眠るために

■厚手の毛布は上に掛けない

重量のある毛布を上には掛けると、毛布の重みで羽毛がつぶれてしまい、保温力を低下させてしまいます。軽い肌ふとんを上にかけてお使い下さい。

■薄手の天然素材の毛布を中に

風合いの良い天然素材（ウール・キャメル・カシミア・シルクなどの動物性素材が特におすすめ）の薄手の毛布を中にお使いいただくのがおすすめです。

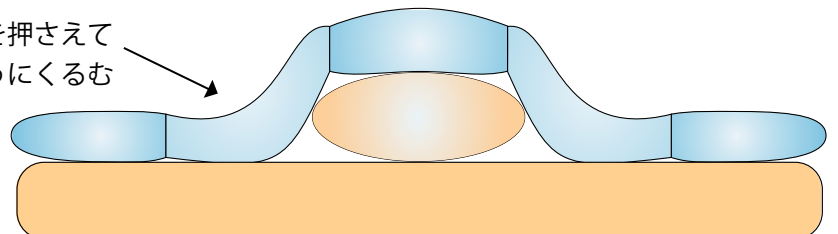
■裏が暖かい生地のカバーを使う

毛布を使わない場合は、肌に当たる方がガーゼや起毛、ボアなど暖かい素材になったカバーをお使い下さい。

■ふとんをトンネル状に使う

下図のように羽毛ふとんをトンネル状にしてくるむようにして使うと、熱が逃げにくくなりより暖かく眠れます

ここを押さえて
体に沿うようにくるむ



お手入れの方法

干し方

中の羽毛は吸湿発散性が良いので、通常は陰干しですが、たまには側を干すためにもカバーを掛けた状態で直射日光に干してください。

清潔さとホコリの面から、むき出しのまま屋根に広げるといった干し方はおすすめできません。ふとん乾燥機のご使用をおすすめします。

クリーニング・メンテナンス

■水洗いクリーニングがおすすめです

当店の無地シリーズは、丸洗いもしくはウォッシュャブル対応です。

保証書に記載しておりますので、ご確認ください。

記載のない生地や柄物の生地は、水洗いを行うと表面のダウンプルーフ加工がとれてしまい、羽毛の吹き出しが多くなる場合があります。

■10年たったらリフォームがおすすめです

リフォームは木綿ふとんの打直し同様に、羽毛を水洗いクリーニングして汚れを落とし、ホコリを少なくして、新しい側に充填するお仕立替えです。

10年以上の使用や汚れや側の傷みのひどい場合、サイズを変更したい場合におすすめです。専用サイト <https://down-reform.com>

■後から羽毛を部分的に足すこともできます

部分的に羽毛を足すことも可能です。さわだでお買上げいただいた羽毛ふとんは工賃が無料となります。(キルティング仕様によってはできません。原料代は必要です)

収納

使わないときは、天日で軽く干した後に、不織布でできた付属の羽毛ふとん袋にたたんで入れ、湿気の少ない場所に保管してください。

長期間保管する場合は、半年ごとに干してください

ご相談窓口

フリーダイヤル 0120-17-0057

E-mail info3@sleep-natura.jp



営業時間 10:00 ~ 18:30
定休日 火曜日

株式会社 沢田商店
SINCE 1890
526-0052 滋賀県長浜市神前町 9-11
TEL. 0749-62-0057 FAX. 0749-62-0094